

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成27年>>

<週報> 第31週 (平成27年 7月27日～8月2日)

発行日: 平成27年8月5日

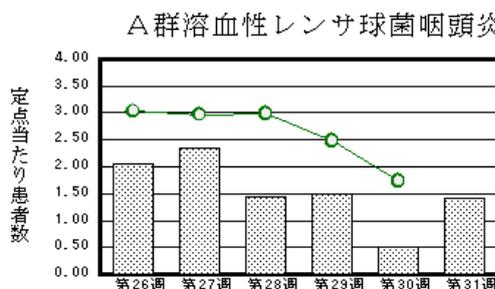
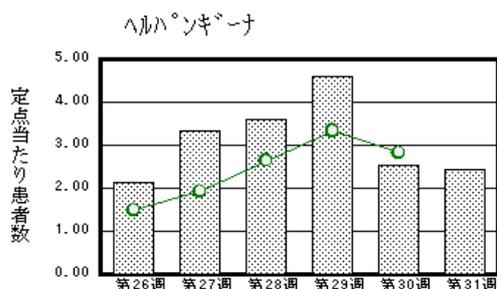
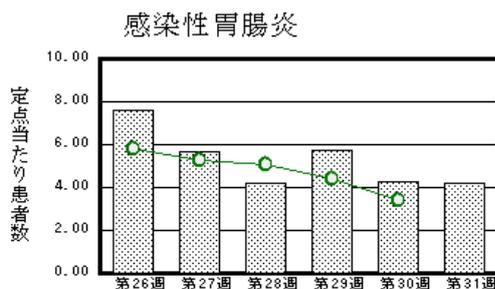
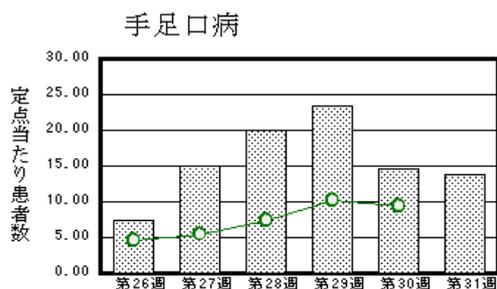
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①手足口病303名(13.77名) ②感染性胃腸炎92名(4.18名) ③ヘルパンギーナ54名(2.45名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎31名(1.41名) ⑤突発性発しん15名(0.68名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①手足口病(303名) ②感染性胃腸炎(92名) ③ヘルパンギーナ(54名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(31名) ⑤突発性発しん(15名)
- 【手足口病】報告数は303名です。定点当たり報告数は減少しました(14.68名→13.77名)。地域別にみると、二州地区36.00名、奥越地区15.00名、坂井地区12.00名、丹南地区11.60名、福井地区8.57名、若狭地区5.50名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は92名です。定点当たり報告数は減少しました(4.27名→4.18名)。地域別にみると、二州地区7.67名、福井地区5.57名、若狭地区4.00名、坂井地区2.67名、丹南地区2.60名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は54名です。定点当たりの報告数は減少しました(2.55名→2.45名)。地域別にみると、若狭地区4.50名、奥越地区3.50名、福井地区2.57名、二州地区2.00名、丹南地区2.00名、坂井地区1.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は31名です。定点当たり報告数は増加しました(0.50名→1.41名)。地域別にみると、丹南地区2.20名、福井地区2.00名、奥越地区1.00名、坂井地区0.67名、二州地区0.67名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2015年第29週号(7月13日～7月19日)要点

発生動向総覧	<第29週>手足口病の定点当たり報告数は第24週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向 <6月>性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症>EHEC感染症が多発する夏季は、食肉の十分な加熱処理、調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行などを行うことにより、食中毒の予防を徹底することが重要である
病原体情報	◆病原体情報 <速報記事>高齢者施設におけるヒトパラインフルエンザウイルス3型集団感染事例(2014年7～8月)および小児におけるヒトパラインフルエンザウイルス流行疫学(2014年)－三重県(7/21更新)カンピロバクターのPenner PCR型別が有用であった食中毒疑い事例への対応－秋田県 ◆海外感染症情報 エボラ出血熱の発生状況/韓国における中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況(更新22～24)/中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況(更新54)/鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況(更新10) ◆その他 中東呼吸器症候群(MERS)のリスクアセスメント(2015年7月17日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核1名の報告がありました。

(なお、結核は第30週に1名の報告がありました。)

3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症1名の報告がありました(下表参照)。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:侵襲性肺炎球菌感染症1名の報告がありました。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女性 1名	
血清型	O145	
主な症状	水様性下痢、血便、腹痛	
感染原因・感染経路	調査中	
平成27年	福井県	有症者 7名、無症者 2名
	全国	1,451名(7月19日現在)
平成26年同時期届出累計	有症者 20名、無症者4名、全国 1,334名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成27年 第31週 平成27年7月27日(月)～平成27年8月2日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(30週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)									381 0.08
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	1 0.14						1 0.05	1 0.05	554 0.18
	咽頭結膜熱				1 0.50		2 0.40	3 0.14	5 0.23	1442 0.46
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14 2.00	2 0.67	2 0.67		2 1.00	11 2.20	31 1.41	11 0.50	5455 1.73
	感染性胃腸炎	39 5.57	8 2.67	23 7.67	8 4.00	1 0.50	13 2.60	92 4.18	94 4.27	10754 3.42
	水痘	1 0.14					2 0.40	3 0.14	2 0.09	1082 0.34
	手足口病	60 8.57	36 12.00	108 36.00	11 5.50	30 15.00	58 11.60	303 13.77	323 14.68	29504 9.38
	伝染性紅斑	2 0.29	1 0.33		2 1.00			5 0.23	7 0.32	2478 0.79
	突発性発しん	10 1.43	1 0.33	2 0.67		1 0.50	1 0.20	15 0.68	8 0.36	1746 0.55
	百日咳			1 0.33				1 0.05	1 0.05	57 0.02
	ヘルパンギーナ	18 2.57	4 1.33	6 2.00	9 4.50	7 3.50	10 2.00	54 2.45	56 2.55	8866 2.82
流行性耳下腺炎	2 0.29			1 0.50	2 1.00		5 0.23	7 0.32	1651 0.52	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				7 0.01
	流行性角結膜炎								1 0.33	577 0.84
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									15 0.03
	無菌性髄膜炎									36 0.08
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17		154 0.33
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									5 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									10 0.02
	インフルエンザ(入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2014/2015シーズンの全国の集計は第20週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成27年第31週 平成27年7月27日(月)～平成27年8月2日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 R Sウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月			1	1	4		1					～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月			1	14	34		4		6			～11ヶ月									
1歳		1歳		1	13	2	113	1	10		18	1	1歳										
2歳		2歳			1	11	76				12	1	2歳										
3歳		3歳			3	9	32	1			10		3歳										
4歳		4歳	1	2	9	7	22	1			4	1	4歳										
5歳		5歳			4	5	7	1			3		5歳										
6歳		6歳			4	6	4				1	1	6歳										
7歳		7歳			1	1	8	1					7歳						1				
8歳		8歳			1	4	2						8歳										
9歳		9歳			2	3							9歳										
10～14歳		10～14歳			4	7					1		10～14歳										
15～19歳		15～19歳				2							15～19歳										
20～29歳		20歳以上			1	9	1						20～29歳										
30～39歳													30～39歳										
40～49歳													40～49歳										
50～59歳													50～59歳										
60～69歳													60～69歳										
70～79歳													70歳以上										
80歳以上																							
合 計		合 計	1	3	31	92	3	303	5	15	1	54	5	合 計						1			
前期計		前期計	1	5	11	94	2	323	7	8	1	56	7	前期計		1							
当期間/前期	***	当期間/前期	1	0.6	2.82	0.98	1.5	0.94	0.71	1.88	1	0.96	0.71	当期間/前期	***		***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数		-2	20	-2	1	-20	-2	7		-2	-2	増減数		-1				1			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患